

地域の新聞です。一枚ずつお取りください。



さいかち

第97号
2012.1

荏原第二
地域センター内
地域新聞編集部
電話(3782)2000

「成人としての心構え」

荏原五丁目町会 野中詩織

平成二十三年春の終わり、私は家族と一緒に二十歳の誕生日を迎えることができました。

この年は社会の大きな動き、大学生活の忙しさから私は多くを学ぶことができました。

まず、今まで当たり前だった生活がどんなに不確かか、どれだけの人々から支えられて継続できていたか実感し、「有り難い」と多くの場面で思えるようになりました。

次に、家族や地域の絆で繋がる一員としての自分を見直し、守られる存在から守るものがある存在となり「自分はその時に何ができるのか」と意識できるようになりました。そして、自分に関係する世

界が拡大し限りない情報が増え錯綜する中で、過去と現在を考慮し、未来のために自ら行動する責任感の大切さを学びました。

これらの心構えを携えて私は一月九日に成人式を迎えます。成人になることに不安もあります。様々な変動を受け入れ、学ぶことで自信をつけていきたいと思えます。



祝 成人

「私の成人式」

小山六丁目町会 T・Y

二十歳に成ったからといって何が変わる訳でもない。そして云えば選挙権が得られる位のことだろうか。

昨年一年、大学のキャンパ

スが遠方だった為、一人暮らしをした。楽しさの反面、大変な事も多かった。経済的には全て親がかりだった。

世の中のほとんどの二十歳の若者は三年生になれば就職活動なるものにいそしみ、企業の中に入り、将来の生活を営んでゆくのだろうか。

私の場合は、恐らく自分の志す道で、企業には入らずにやってゆくこととなるだろう。先の見えない不安がないとは言えないが、一度きりの人生、やるだけのことはやってみたい。そんな人間も居る事を知ってもらえたらと思う。

そつと見守ってくれる両親には感謝している。経済的に自立できる日が来たら、それが私の成人なのかもしれない。



見聞

鴻巣市「埼玉県

防災学習センター見学記」

小山七丁目町会 佐々木 康雄

文字通り秋晴れの9月18日(日)朝7時に中原街道青山洋服店前に集まった参加者30名は、迎えのバスで早速埼玉県の鴻巣市にある「埼玉県防災学習センター」に向った。我が町会からは射水さんと小生の二人。

予定より早く着いたにもかかわらず、防災センターの皆様が気持ちよく対応してくださり、消火訓練(消火器の利用法)、暴風雨体験(風速30m)、煙地震体験などの災害シミュレーションの他、AEDでの救助での応急処置を通じてイザという時の心構え、具体的な行動を学んだ。

さすがに3月11日の忘れもしない強烈な経験が心の底から身に染み付いているために、皆真剣に「畳の上の水練」に随することなくしっかり身につけよ

うとしていた。

天災は決してあってはならないが、また防ぐこともできない。生きている人間にとっでできる唯一のことは被害を最小限に抑えることではない。不注意な火事などを起こさないように細心の注意を払わねばならない。そのうえ巨額からこの地区を少しでも暮らしよく、住みやすい街にすべく「誇りと愛着」を持って育てることだと思ふ。

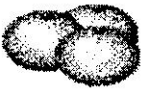
「消火体験」



風速30m!
「暴風雨体験」



「みかん狩り」



地区委員研修会(園屋総)

「千葉で活力!」

小山六丁目町会 中澤 昭二

初めて地区委員の研修旅行に参加しました。お数名早朝七時過ぎに、千葉に向って出発。途中アグライン海ほたるで小休止、小雨の混じる天気でしたが参加者は和気あいあい、冗談が飛びかう楽しいバスの中でした。バス内のDVD研修は色々参考になり、中でも調布にある品川街道は大変興味をひかれました。バス外の研修は最初は石鹸作り、皆賑やかに勝子汁を作った。そしてみかん狩り、みかんが喉から出そうになりど頭張って食べたよ。昼食は太平洋を見ながら座敷船で、元氣は大将の海鮮料理を満喫しました。午後からの研修は酒蔵に寄り、最後は足湯でいい気分でした。この研修は今後の地区委員の活動を期待させるようなチームワークの良い楽しい研修でした。



総合防災訓練

10月23日(日) 第三延山小学校

「バケツリレー」に参加して

小山六丁目町会



大きな声でかけ合って、手際良く運びました。大小のバケツがありました。が災害時を考えるとあれで良いと思えました。

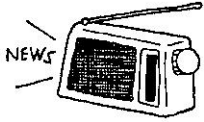
(塩田 松美)

横一列か、向いあって交互にバケツを渡すのが良いのか、実際に行なってみて、横一列が無理なく渡せるように思いました。

(大熊 光子)

現実になつたら、こんなに落ち着いてはできないと思いつながら、他町会の人達と声を掛け合って、できたことは私にとって、とても良い体験でした。

(吉原 光枝)



倒壊家屋現場より出火したとの想定で、消火活動を行いました。



実際に地域の力と体験できるのは、いざという時必ず役に立つと思います。非常に意味のある防災訓練でした。

(菊地 光子)

初めてのバケツリレーを体験し、いや現実となるとあわてて思うようにいかないと思います。とても良い体験でした。

(中嶋 菊枝)

訓練をしていけば、いざという時成果が出ると、信じ頑張つて、参加致しました。自分たちの地域は自分たちで守りぬくと、良い体験をさせていただけました。

(中嶋 さかゑ)

地域貢献団体感謝状贈呈

地域の活性化を図るため自主的な活動を積極的に行っている団体に感謝状が贈呈されるもので、今回当地区では3団体に贈られました。

「親子の絵本サークル」は、乳幼児の親子を対象に定期的に読み聞かせ会を開催しています。季節にあつた絵本や紙芝居を読み聞かせ親子の交流の場を提供しています。

「弁天かるがもクラブ」は、地域の憩いの場の厳島神社の弁天池の清掃を毎日行っています。毎年春から夏にはかるがもの産卵やヒナの誕生、子育てを見守り、餌場の設置も行っています。

「小山七丁目環境衛生隊」は、地域の美化活動の一環で、近隣に設置の掲示板の周辺に花を植えたプランターを置く活動をしています。いつも花が咲くように定期的に手入れをしています。



緑と花のボランティア

(西小山緑道にて...)

「きんもくクラブ」と「もくせいクラブ」

小山六丁目町会 M・S

「きんもくクラブ」は、駅前広場の

清掃、植込みの草取り、ある時は荏原

六中のボランティアクラブと一緒に、

ガムがし作業、西小山緑道の草取り、

夏などは日曜日早朝皆で汗を流します。

「もくせいクラブ」は、緑と花のボ

ランティアで、花の好きな方々のグル

ープです。緑道には花壇が6ヶ所、そ

れぞれの花壇グループがアイデアを出

し合い予算も考え、花苗の植付け、草

取り、水やりなど手入れをしてきれい

になりました。

西小山緑道

の散歩道：・

歩いて見て

ください。



あばあちゃんの知恵袋

旗の台六丁目 S・K

大根を水栽培して
葉を食用に!!



大根の葉にはたく
さんのビタミンCが

含まれています。捨ててしまおう大根の

頭の部分を利用して、柔らかな新葉を

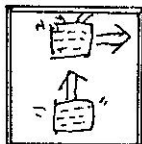
食べてみましょう。上部をちみほど残

し深皿に立てて水を入れ、暖かい室内

に置きます。水は切うさなければ、12

週間ほどで新葉が伸びてきます。

窓ガラスは裏と表で
ふく向を変える



窓ガラスをふく時は糸くずの出ない

布を使います。表面を水平の方向にふ

いたら、裏側は垂直の方向に、とふき

方を変えます。こうすると、ふき残し

た汚れの場所が一目でわかります。

荏原第二地区運動会

10月9日(日) 第二延山小学校にて

成績表

町会対抗	町会対抗 綱引き	町会対抗 リレー
箱の中からうけと		
優勝 旗の台2丁目町会	優勝 小山6丁目町会	優勝 荏原5丁目町会
2位 荏原5丁目町会	2位 旗の台1丁目町会	2位 旗の台1丁目町会
3位 旗の台南町会	3位 旗の台南町会	3位 小山6丁目町会

小学生なわとび大会

平成24年3月4日(日)

9時00分開始

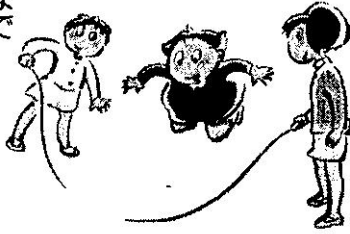
場所は...

第二延山小学校

詳しくは

荏原第二地域センター

(☎3782・2000)まで



次回のさいかち(第98号)は

3月21日発行予定です。